

分類コード	X-1-1-1-02
保存期間	10年(平成40年12月31日まで)

秋本務第883号 会第700号
地第289号

平成30年12月25日

各 所 属 長 殿

秋 田 県 警 察 本 部 長

警察官連絡所設置要綱の制定について（例規）

警察官連絡所については、「警察官連絡所設置要綱の一部改正について（通達）」（平成27年3月31日付け秋本務第335号、会第275号、地第90号。以下「旧通達」という。）に基づき運用してきたところであるが、旧通達の保存期間が満了となることに伴い、平成31年1月1日から、別添「警察官連絡所設置要綱」のとおり運用することとしたので、誤りのないようにされたい。

別添

警察官連絡所設置要綱

1 目的

この要綱は、警察官連絡所（以下「連絡所」という。）の設置等に関し必要な事項を定めることにより、連絡所の所在地を管轄する交番又は駐在所（以下「管轄交番等」という。）の勤務員等が、連絡所を拠点として地域の実態をよりの確に把握した上で、その実態に即し、かつ、地域住民の意見及び要望に応える活動を推進し、もって地域住民の日常生活の安全と平穏を確保することを目的とする。

2 名称、位置、施設等

- (1) 連絡所の名称及び位置は別表1のとおりとし、その施設は、原則として廃止された交番又は駐在所の施設を使用するものとする。
- (2) 連絡所には、別表2の看板を掲げるものとする。

3 運用方法等

- (1) 連絡所は、警ら、諸願届の受理、事件・事故の発生時における初動措置、迷い子、行方不明者等の保護、警察安全相談への対応、地域住民への防犯・交通安全指導、地域安全ネットワークの運用その他の管轄交番等の活動を補うための拠点等として運用するものとする。
- (2) 連絡所は、その所在地を管轄する警察署（以下「管轄警察署」という。）の職員の宿舎として使用することができるものとする。この場合において、当該連絡所に居住する職員は、事件・事故の発生を認知したとき又は緊急を要する迷い子、行方不明者等の保護の要請を受けたときには、関係所属に引き継ぐまでの間、当該事案の処理に当たるものとする。

4 報告

管轄警察署の長は、次に掲げる場合には、速やかに警察本部長に報告するものとする。

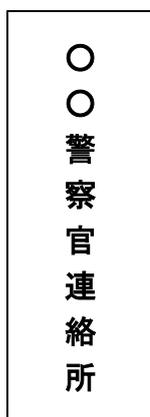
- (1) 連絡所を廃止しようとする場合
- (2) 連絡所の施設に係る譲渡又は譲与の申込みを受けた場合
- (3) 借地契約の解除の申込み等連絡所の運用に影響を及ぼすと認められる事情を把握した場合

別表 1

所轄警察署	名 称	位 置
由利本荘警察署	亀田警察官連絡所	由利本荘市岩城町亀田大町字大町 3 番地 5

別表 2

1 看板の様式



2 看板の規格

縦80センチメートル、横23センチメートルとする。